

令和4年11月に発生した農作業死傷事故 1月のワンポイント 農林水産省HP等による公表

タイトル

高所作業に注意！

(11月に発生した農作業死傷事故と1月のワンポイント)

<11月に発生した農作業死傷事故: 11件>

農業機械作業に係る死傷事故: 8件

うち 乗用型トラクター2件 ほか

その他の死傷事故 : 3件

うち 脚立からの落下3件

○ 11月は4件の死亡事故を含む11件の死傷事故が報告され、
このうち農業用ハウス等で脚立から落下した事故が3件含まれています。

<1月のワンポイント>

○ この冬は北日本から西日本の日本海側を中心に降雪が続いており、一部地域では記録的な大雪となっています。農業用ハウスなど施設の雪下ろしや破損したビニールの張替え作業など高所作業が増える時期となりますので、しっかりと高所作業の安全対策を行いましょう。

○ 高所作業に用いる脚立とハシゴは使い分けましょう。脚立は高所で作業するための器具で、ハシゴは高所に移動するための器具とされています。

○ 脚立を使用する場合、①開き止めをかける、②天板とその下の段には立たない・座らない、③ハシゴとして使用しないことを守ってください。
また、ハシゴを使用する場合、①角度は75度を目安にする、②立てかける位置よりも60cm以上ハシゴの上端を出す、③ハシゴの途中で作業を行わないことを守ってください。

11月に発生した農作業死傷事故
1月のワンポイント

令和4年農作業安全確認運動
しめよう！シートベルト

脚立及びはしご使用時の注意点

脚立の体を支えて、転落防止

脚立から下りる

- ①両手で体を支えて、足元を見る
- ②体重は、踏ま んに残す足に掛け、
- ③一段下りて、足を揃え止まる、1秒間。

脚立の使用時

- ④天板とその下の踏さんに乗らない
- ⑤手・膝・下腿を支柱・踏さんに押付ける
- ⑥建物や固定物で体を支えて良いが、体重を掛けると戻るときに落ち易い

両手で体を支え、足元を見る

体重は残した足に掛ける

一段降りたら1秒止まる

両足を揃えられる様、勢いを無くす

低くても、天板とその下の踏さんに足を掛けない

片手は体を支える

①上に力を掛けると、下が浮き上がる

②身体をそらすと、梯子共後ろへ倒れる

③端に体重を寄せると、横滑りして倒れる

④掛りより高い踏さんに体重を掛けると梯子脚が浮き上がる

⑤乗った時、蹴りだして梯子が後ろに倒れる

⑥梯子に足が掛らず墜落する

⑦足で踏ざんを探し、梯子を倒して降りられず

15°

60°

6°

82°

↑60cm以上出す

↑1.7m

↑2.3m

↑0.6m

↑1.1m

↑0.6m

梯子への乗り移りは、不安定です。
梯子の立掛けは75°が良く、80°は倒れ易く、60°は脚が滑り易い